資料３－２

議題３　緊急的に住居を失った者を一時的に保護する場所の確保について（江南市提出）

市名	回答				
	（２）「生活困窮者等で、無料・低額宿泊所等が満床で、一時的な身を置く場所がない者」への対応について				
	ア．一時的に保護する場所として、市で確保している場所の有無と選定方法（契約、協定等）		イ 【アで○の場合】 市が負担する費用	【イ「その他」】 具体的に記入	ウ【有料の場合】 金額、支払い方法、予算状況
	場所の有無	【「○」と回答した場合】 選定方法（契約、協定等）			
名古屋市	○	契約	有料（協定等により予め設定した金額）		原則として、一泊あたり3,310円の実績払い。 宿泊費に関する令和2年度当初予算額は23,530千円。
豊橋市	○	市役所より半径500m以内、月額35,000円以内（単身住宅扶助上限）、バス・トイレ付を条件に選定したところ、該当する民間アパートが１件のみであったため、一者随意契約で２室を借上げている。また、２室が満室となった場合には、宿泊費を市が負担し、ホテルに宿泊させている。ホテルは駅近くで低額なホテルに依頼している。	有料（協定等により予め設定した金額）		民間アパート２室の年間契約分、ホテルの宿泊費及び生活費（食費）1人1,200円/日を予算計上している。 【令和２年度予算】 アパート（２室）　賃借料　　７１９千円（年払い） 消耗品、光熱水費等　　３９７千円 生活費（１人１日１，２００円）　　３６０千円（一月分を資金前渡し、随時支給を行う） ホテル宿泊費（市内協力ホテル）　２４０千円（一月分を資金前渡し、ホテルへ直接支払） （１泊3,900円～5,000円程度）
岡崎市	○	生活困窮者自立支援制度の一時生活支援事業により、宿泊施設を随時借り上げ、一時的な宿所として提供している。（協定等は無く、主に対象者の受入に協力を得られた旅館等へ空室状況等に応じ依頼している。）	有料（協定等により予め設定した金額）		１人１日あたり17,400円（単価契約） （利用者が低所得の場合、食費等実費相当額として１日あたり1,730円を別途市が負担） 翌月事業所からの請求により支払い 令和２年度予算　522千円
一宮市	×				
瀬戸市	○	文書にて協力依頼をしている。	有料（協定等により予め設定した金額）		1泊6,000円　令和２年度予算シングル室10泊分60,000円
半田市	○	契約	有料（協定等により予め設定した金額）		・利用料は、１日１人の利用にあたり7,000円。 ・事業者からの請求書（翌月10日〆切）に基づき、市が利用料を支払う。 ・令和２年６月末時点での予算の執行率は、98.5%（当初予算：455,000円） ※７月以降は、予算流用等により対応予定。
春日井市	○	口頭で依頼	有料（特に規定等なし）		金額：一般の宿泊利用客と同様 支払い方法：後払い 予算状況：4,000千円
豊川市	○	福祉行政に理解があり、一時生活支援事業に賛同いただいた事業所	有料（協定等により予め設定した金額）		金額：A旅館　1泊２食付き　5,400円、Ｂホテル　1泊２食付き　6,000円、Ｃホテル　1泊朝食付き5,200円 支払方法：就労決定後に一括で豊川市長あてで請求を受け一時生活支援事業の予算より執行 一時生活支援事業当初予算：540千円６月補正2,100千円6月補正後予算2,640千円
津島市	×				
碧南市	○	ホテル・旅館等の宿泊施設と口頭による確認を行い、可能な施設を対象としている。（現在３か所）	有料（特に規定等なし）		金額は一時生活支援事業の上限である１泊７，０００円以下とし、宿泊施設への事後振込による。 令和２年度予算額　７，０００円×１４泊×９人＝８８２，０００円
刈谷市	○	刈谷駅周辺にあり、価格が適当なホテルを選定し、協定を結んでいる。	有料（協定等により予め設定した金額）		【金額】7000円 【支払方法】請求書による口座振替(後払い) 【予算状況】504,000円(令和2年度)

市名	回答				
	（２）「生活困窮者等で、無料・低額宿泊所等が満床で、一時的な身を置く場所がない者」への対応について				
	ア．一時的に保護する場所として、市で確保している場所の有無と選定方法（契約、協定等）		イ 【アで○の場合】 市が負担する費用	【イ「その他」】 具体的に記入	ウ【有料の場合】 金額、支払い方法、予算状況
	場所の有無	【「○」と回答した場合】 選定方法（契約、協定等）			
豊　田　市	○	旅館組合を通じて協力ホテルを募り、協力してくれると回答したホテル	有料（協定等により予め設定した金額）		【金額】 ※原則、１泊２食付き　１人当たり８，０００円（税別）で統一。また、乳幼児（０歳～４歳）は施設利用料として１，５００円（税別）食事なしとする。 【支払い方法】 市が前払いで対応 【予算状況】 Ｒ２年度予算(6月補正済)　4,342,800円
安　城　市	○	契約、協定等は締結しておらず、その都度ビジネスホテルに連絡をして一時生活支援事業として利用している。	有料（特に規定等なし）		金額　一般の宿泊利用客と同様 支払い方法　後払い 予算状況　2,100,000円
西　尾　市	○	市内、近隣の市のビジネスホテルに個別に折衝し、委託契約を締結。	有料（協定等により予め設定した金額）		金額：契約書で設定した金額 支払い方法：請求書による 予算額：537千円
蒲　郡　市	○	蒲郡市生活困窮者一時生活支援事業実施要項の趣旨及び第４条に規定する対象者を受け入れることに協力が得られた旅館等の宿泊及び食事等を提供する施設に依頼。	有料（協定等により予め設定した金額）		金額：１人１泊8,500円以内（食事含む） 支払い方法：金融機関への振込 令和２年度予算：300,000円
犬　山　市	検討中				
常　滑　市	×				
江　南　市	×				
小　牧　市	○	市内・市外の宿泊施設、不動産業者等からの情報収集により日払い可能な住居を探索	有料（特に規定等なし）		市内宿泊施設の宿泊費が住宅扶助費基準額を超えた部分について、法外扶助費で対応する。 （令和２年度予算1,500千円）
稲　沢　市	○	協定	有料（協定等により予め設定した金額）		1泊7,000円以内 7,000円×20泊×4人＝560,000円 事業者へ直接支払う。
新　城　市	検討中				
東　海　市	○	契約や協定等はないが、市内のビジネスホテルに対して、対象者がいた場合の受入れについて口頭で依頼してあるもの。	有料（特に規定等なし）	該当するビジネスホテルの料金を市が支払うもの。	予算措置：１泊６，０００円×５泊×５人＝１５０，０００円 予算執行状況：０円（令和２年７月３０日現在） 支払い方法：市が後払いにて直接ビジネスホテルに支払う。
大　府　市	×				
知　多　市	×				
知　立　市	○	市内にある宿泊施設と調整の上契約している	有料（協定等により予め設定した金額）		金額：１泊７，０００円まで 支払い方法：月末締め翌月払い 予算状況：８８２，０００円
尾 張 旭 市	○	年度毎の契約	有料（協定等により予め設定した金額）		金額：１泊6,000円（3食込み） 支払い方法：宿泊後、実績報告兼請求書を提出してもらう。 予算状況：100千円（当初予算額） その他：生活困窮者自立支援制度に基づく一時生活支援事業として実施

市名	回答				
	（２）「生活困窮者等で、無料・低額宿泊所等が満床で、一時的な身を置く場所がない者」への対応について				
	ア．一時的に保護する場所として、市で確保している場所の有無と選定方法（契約、協定等）		イ 【アで○の場合】 市が負担する費用	【イ「その他」】 具体的に記入	ウ【有料の場合】 金額、支払い方法、予算状況
	場所の有無	【「○」と回答した場合】 選定方法（契約、協定等）			
高　浜　市	×				
岩　倉　市	×				
豊　明　市	× 貴市と同様の状況でなんらか対応策が必要と考えています。	障害者自立支援協議会　地域生活支援部会での取り決めによる。	① 豊明市障害者総合支援法施行規則における介護給付費等の額の特例として負担割合を設定。		
日　進　市	×				
田　原　市	×				
愛　西　市	×				
清　須　市	×				
北名古屋市	×				
弥　富　市	×				
みよし市	×				
あ　ま　市	×				
長久手市	○	契約	有料（協定等により予め設定した金額）		金額…　一泊6,000円 支払方法…　契約に基づいて、請求により宿泊先に支払う 予算状況…　98,000円　（7,000円×1人×14日）